

梅雨の長雨で各地に被害が発生 —南丹市災害対策本部を設置—

梅雨の長雨や局地的な豪雨により日本各地に大きな被害がもたらされました。

南丹市においても、七月十六日から十九日にかけて、激しい雨が降り、十九日午前三時に大雨、洪水警報が発令されました。これにより、十九日は市内の全小中学校が休校となりました。

この豪雨により、市内の各地で土砂災害が発生し、八木町神吉地内では、市道神吉旧道線の路肩がおよそ十五センチわたって崩壊したため、通行止めによる交通規制が行われました。これにより京阪京都



決壊した田のあぜ道（美山町豊郷）



通行不能になった林道（園部町熊崎）

交通の路線バスが運行ができなくなるといった被害が出ました。また、桂川および由良川で警戒水位を越えたため国道、府道、市道の一部で通行止めによる交通規制が敷かれるとともに、公共交通機関のダイヤが遅れるなど市民生活に影響を与えました。

南丹市では、七月十九日午前四時三十分災害対策本部を南丹市役所に設置。各支所管轄区域内の災害状況を調査した結果、河川の増水や、小規模な土砂崩れが確認され、復旧の対策が立てられました。なお、南丹市に発令されていた警報は同日午前十一時二十分に解除されました。

オオサンショウウオを保護 —りり溪の川の上流へ放流—

七月十四日、南丹市園部町大河内にある懸るり溪高原フラーワーガーデン池で、体長一歳十五詢の国の特別天然記念物「オオサンショウウオ」が市教育委員会職員によって保護されました。朝からの雨で近くを流れる川の水位が増しており、流されてたどり着いたということです。

「オオサンショウウオ」は文化財保護法により、捕獲や飼育が禁止されているため、体長と体重が測られた後は、市教委職員によって元いた川の上流へ放されました。



保護されたオオサンショウウオ

ケーブルテレビ視聴可能に —三支所でサービス開始—

南丹市情報センターが地域の出来事や特集、行政のお知らせを放送している「ニュー・ス・スマイル」などの自主放送番組が市役所各支所のロビーに設置されているテレビで視聴ができるようになりました。南丹市では、平成二十年度の完成を目指して市内全域に高度情報基盤の整備を進めています。今回のサービスは旧園部町以外の皆さんに情報センターの番組を身近に感じてもらうとともに、今後のケーブルテレビの普及に向けて実施したものです。

ぜひ一度ご覧ください。



支所のロビーで視聴できます